

(2次案内)

第6回 全国OV教員・教育研究シンポジウム

※[OV(Old Volunteer)教員=JICAボランティア経験を持つ教員]



協力隊を 日本の文化にする

～ 途上国経験を通して
得られる力の活かし方 ～



日時 2022年12月25日(日) 13:00～16:50(受付 12:45～)

開催形式 オンライン開催(Zoom) ※参加費無料

ねらい 途上国での人づくり・国づくりに関わった経験を日本の教育の場で活かすため、全国の仲間が集い、多文化共生やグローバルな視点に立った教育実践のありかたを共有する。あわせて、これから派遣される教員に役立つ情報と元気を提供する。

- 内容
- ◆実践発表
『地域で生まれるつながりの可能性』
川原 翼 氏 神奈川県公立小学校勤務
(2013年度1次隊/グアテマラ/小学校教諭)
 - ◆座談会
『帰国後の教育現場で感じたこと』
パネリスト
川原 翼 氏
鴻池 俊輔 氏 静岡県公立小学校勤務
(2013年度3次隊/スリランカ/小学校教育)
沢谷 千亜紀 氏 栃木県公立学校勤務
(2013年度1次隊/フィリピン/養護)
 - ◆グループセッション
コメンテーター
佐藤 真久 氏 東京都市大学環境学部教授
(全国OV教員・教育研究会顧問)

	内 容
12:45	入場受付
13:00	開催セレモニー
13:20	実践発表 『地域で生まれるつながりの可能性』
13:40	座談会 『帰国後の教育現場で感じたこと』
14:00	グループセッション① 意見交流 『帰国後の教育現場で感じたこと』
14:20	休憩
14:30	グループセッション② 意見交流 『途上国で得られる力の活かし方』
15:00	『まとめ』 佐藤 真久 氏 東京都市大学環境学部教授
15:20	訓練前までに準備すること
15:40	グループセッション③ 『学びの共有、全体のふりかえり』
16:20	『JICAにおける多文化共生×教育の取り組み』
16:30	閉会セレモニー
16:50	終了

主催 全国OV教員・教育研究会
独立行政法人国際協力機構(JICA)

後援 文部科学省、ESD活動支援センター

【全国OV教員・教育研究会より】



全国OV教員・教育研究会

Facebookページ
facebook.com/zenovkk/

様々な課題に直面している学校現場において、教員のグローバル化も強く求められています。それは、単に語学ができるということではなく、異なる立場の考え方や少数の立場を理解しつつ、物事を多面的にとらえ、臨機応変に対応できるような理解力・受容力・実践力も重要となります。

JICA海外協力隊は、文化・言語・考え方が全く異なる途上国において、現地の人々と一緒に様々な課題の解決に取り組みますが、自分がマイノリティの立場になり、失敗や挫折も重ねながら人々と協働した経験は、自身の成長・成熟にもつながることになります。今、こうした経験をもった教員が、現地で培った理解力や受容力、実践力を教育現場で活かしています。

全国OV教員・教育研究会は、そんな教員一人ひとりの想いや経験を共有する場を作り、学校・教育委員会・地域社会・市民団体等とのネットワークを強化しながら実践的な教育を実現することを目的に、活動しています。

【実践発表】川原 翼 氏（神奈川県公立小学校）

『地域で生まれるつながりの可能性 ～すべての子どもたちの幸せのために～』

協力隊から帰国して半年経った頃、「協力隊になんていかなければよかった・・・」と思っていました。

任国で様々な経験を積み、満を持して帰国しましたが、次々に降りかかってくる膨大な仕事量や責任、急激に変化する学校現場に対応できなくなっていたからです。「協力隊から帰ってきたらきっと明るい未来が待っている！」と、受け身になって考えていた自分に、現実を突きつけられた気がしました。

そんな自分を救ってくれたのは、やはり協力隊での経験でした。自分がグアテマラの人たちに助けられたように、今度は日本にいる外国につながる子どもたちの力になろう。地域に目を向けると、そこにはたくさんの可能性が広がっていました。

これから日本にはたくさんの外国につながる子どもたちが増えていきます。彼らは任国でみなさんが出会う（もしくは出会った）子どもたちと同じように、もしくはそれ以上にこの日本で苦しんでいるかもしれません。そんな彼ら・彼女らを救えるのは、任国で多文化に触れ、様々な経験を積んだ先生方なのかもしれません！今回は、私が取り組んだ実践から皆さんとそんな話がたくさんできればと思っています！！



【座談会パネリスト】

鴻池 俊輔 氏（静岡県公立小学校）

教員として、一人の人間として、自分には何ができるんだろう。思い悩みながら、あるいはワクワクしながら踏み出すその一歩が、きっと新たな出会いと挑戦を生み出します。皆様とお会いできることを楽しみにしています！



【座談会パネリスト】

沢谷 千亜紀 氏（栃木県公立学校）

協力隊経験を終えたばかりの先生方は、日本と海外のギャップに悩むことがあるかもしれません。私もそうでした。大丈夫です。「ありのままの自分」でいいんです。自分の中のもやもやを大切にしてください。きっと素敵な仲間に出会えますよ！



【コメンテーター】

佐藤 真久 氏（東京都市大学環境学部教授、全国OV教員・教育研究会顧問）

現在直面しているグローバルで複雑な問題に対し、急速に変化するこれからの時代の中で、持続可能な開発目標とはどんな特徴を持つのか。青年海外協力隊現職派遣教員の調査研究をもとに、協力隊の経験を通じて、教員はどのような資質・能力を磨くことができるのか、また学校現場でどのように活用できるのか。SDGs時代の日本の教育に途上国経験を活かすことについて考える。



申込方法

下記URLまたはQRコードにアクセスいただき、申し込みフォームに沿ってご記入ください。※先着順250名
<https://forms.office.com/r/dxZK0KANdN>

問合せ先

問い合わせ先：JICA青年海外協力隊事務局 人材育成課
(jvthd@jica.go.jp)

